



菊池っ子だより

vol.73

市内の各小中学校で行われているさまざまな取り組みをピックアップしてご紹介します。

☎学校教育部 ☎0968(25)7231

菊池北中学校

7月17日 オンラインで生徒総会に挑戦



画面を通して各クラスの生徒と生徒会役員がお互いに笑顔で手を振る場面もあり、一体感が感じられました

ZOOMを使ったオンラインの生徒総会を実施。生徒会長の「一人一人が自分の意見を持って参加を」という呼びかけの元、たくさんの質問や意見が出され、議長の進行によりスムーズな応答が行われました。準備、打ち合せ、リハーサルを入念に行ってきた生徒会役員の姿はとても輝いていました。

旭志中学校

7月30日 スローガンを胸に生徒会活動に励む



生徒会長の大賀美羽音さんは「みんなの意見をしっかり取り入れ、学校生活を楽しくしていきたい」と話していました

今年度の生徒会スローガンは「Colorful～お互いの個性を調和させよう～」。約1カ月、学級討議、生徒議会を重ねて議決。一色一色は一人一人の個性。皆が調和し1つとなり、絆が深まるようにという願いが込められています。挨拶運動や校長先生に要望書を提出するなど、活動が活性化しています。

戸崎小学校

6月1日～ しずく教育活動を再開

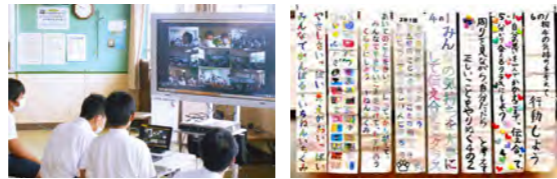


生活科の地域探検で学校周辺の古墳などを見学に行ったり、交通教室や人権集会を実施したりしました

臨時休校から再開し、本来の学校の姿が戻りつつあります。活気が出て、職員もうれしい気持ちでいっぱいです。例年は地域の方が来校し、読み聞かせや寺子屋などの学習支援を行っていますが、現在はできません。感染対策をしながら、児童のためにできる範囲で教育活動を再開していきます。

泗水東小学校

7月10日 つながる力を育てよう



自分も友達も大切にする泗水東っ子を目指し、集いで伝え合ったことを日常生活で行動に移していきます

各教室をオンラインでつなぎ、ハートフル委員会の児童による進行の下、リモート形式で人権集会を行いました。全校合唱「虹」や代表委員会で決めたスローガンなどの動画を配信し、全学級での意見交流も実施。学校・家庭・地域が一体となり児童の言動を見守り、「つながる力」を共に育んでいきます。

花房小学校

7月29日 生懸命泳ぎ、泳力を伸ばしました



温かい声援の中、過去最高距離を泳いだり、最高タイムを出したりする児童も。皆、満足感一杯の笑顔を見せてくれました

晴れ渡った青空の下、校内水泳大会を実施。保護者や地域の方の参観もあり、児童もやる気入り、目を輝かせて大会に参加しました。児童自らが泳ぐ距離や泳法を決め、力の限り泳ぎ切りました。皆、感染症拡大に細心の注意を払いながら大会を作り上げ、ひと夏の思い出ができました。

市内3高校の魅力伝えます!

高校魅力化全力通信

vol.30

今月は 菊池高校

問い合わせ先 ☎0968(25)3175



県庁や国際会議で成果を発表

菊池高校には、独自の取り組みをしている部活動があります。今回はそのうちの2つの部を紹介します。

スマートアクティ部

発足して4年目に入ります。部名前であるスマートアクティ部は、スマートフォンの「スマート」や英語のスマートから「賢い」「洗練されている」という意味と、活発に活動する「アクティブ」を併せて当時の生徒たちが考えました。

スマートフォンは正しく使えばとても便利な道具です。しかし、さまざまな年代で事件やトラブルが起きています。SNSなどのインターネット上のトラブルに巻き込まれないように若者を守ろうと、県教育委員会や県警の指導や支援を受けながら啓発活動を続けています。

近隣の中学校で学習会を行い、

科学部

科学部は科学の知識を深く理解し、その知識をもとに科学の楽しさを伝えて、興味を持ってもらうことを目標に、顧問の先生の指導の下、活動しています。主な活動は「実験」と「水質調査」です。

話し合いで、部員が興味を持っている、または気になっている実験を決めます。その実験について先生から基礎事項や留意事項を教わってもらい、どのような実験なのかを理解し、結果を予想します。そして、顧問の先生の監督の下、安全に配慮しながら実験を行います。実験後は、反省

フィルタリングの重要性を訴えたり、オンラインゲームやテレビゲームのやり過ぎが依存症につながり、健康被害をもたらす可能性などについて紹介したりしています。部の活動は、文化祭で披露したほか、昨年度は東京で開かれた警察庁主催の国際会議でも発表しました。

今年度は休校の影響もあり、十分な活動ができていませんが、スマートフォンに関する動画や資料を使った啓発活動が行えないか、企画を考えているところです。この未曾有の状況の中で「できることをやろう」と、活動に取り組んでいます。

お知らせ

菊翔祭「文化の部」

と き
9月18日(金) 午後0時30分～(予定)
9月19日(土) (時間未定)

内 容 【ステージ】書道パフォーマンス、演劇部発表、吹奏楽部演奏、委員会発表ほか
【展示】文化部の作品や委員会ほか 【バザー】育友会、各クラスから

※今年は新型コロナウイルス感染拡大防止のため、一般公開は行いません



学校の池で調査を行い、実験に臨みます

会の時間を設け、自分の考えと比較して、結果について話し合います。水質調査は学校の池の水を調べています。pH/E/C(電気伝導率) / 温度を測定・記録して、異常がないかを調査しています。

部員が少ないので、興味のある生徒は気軽に入部してほしいです。

菊高生を見守る チャンチンモドキ

「正門に一礼」の看板が立っている菊池高校の正門をくぐると、大きな木が目に入ります。木の名前は「チャンチンモドキ」といい、ウルシ科の落葉高木で、幹囲3.7m、高さ25mの巨木です。中国南部からタイ、インドに分布し、毎年5月頃には紫褐色の小さな花が咲きます。日本では熊本と鹿児島にしか生育しない珍しい樹木です。この地に自生していたものか、栽培されたものかは不明ですが、登下校する菊高生を暖かく見守っています。



菊池高校のチャンチンモドキ(推定樹齢300年)